

< 12月号 >



朝三中だより

朝霞市立朝霞第三中学校
平成29年11月30日発行

〒351-0023

朝霞市溝沼 1043-1

TEL 048 (464) 7575

FAX 048 (460) 2280

<目指す学校像> 一人一人が輝き 笑顔あふれる学校



「自立の力」を育てる

校長 九鬼 武

11月15日の埼玉新聞に、今夏の甲子園大会で県勢初優勝を果たした花咲徳栄高校野球部の岩井隆監督が、地元中学校の講演会で話をされたという記事が載っていました。監督が何を重視して生徒たちを指導していたのか、その一端が伺える内容でしたので、その一部を紹介させていただきます。

- ・「優勝した勝因はたくさんあり、一言では説明できないが、生徒たちが**自立し、持っている力を全て出し切れた。**」
- ・「今年のテーマは自立にした。生徒には上下関係をなくすことや、**想像する習慣**を身に付けさせた。甲子園では宿舎に23泊したが、生徒たちには**最後までやり遂げられるように想像**させた。」
- ・「初優勝して宿舎に戻るバスの中では、全員が寝ていた。**全部を出し切った**と感じた。」
- ・「最後に生徒たちの自立を感じたのは優勝した次の日。生徒たちが**朝から部屋の清掃**をしていた。**自立したチームが出来上がった**と思った。」
- ・「**自立した人間は強い**。壁に当たったときにも打破できる。」

特に印象に残ったのは、選手たちが念願だった優勝を果たした後も、決して浮かれるようなことなく、バスの中でも、宿舎でも普段通りに生活している姿でした。これができたのも、優勝までにやるべきことや、それを全力でやり遂げる姿を予め生徒たちが想像することで、平常心でいられたのかもしれませんが。あるいは、優勝することだけが最終目標ではなく、その先の目標を見据えて想像できていたのかもしれませんが。いずれにせよ、先のことを想像し、一つ一つ自らやり遂げることで**自立の力**が身に付き、持っている力をすべて発揮できたのだと思います。

さて、学校においても生徒に**自立の力**を育成すべく日々の教育活動で取り組んでいるところですが、特に毎時間の授業の中で、自立に必要な力の基礎を育んでいくことが大切と考えます。

本校では、授業中での「**見通し**」と「**振り返り**」を重視しています。生徒一人一人に、この時間で何を学び、何が出来る（分かる）ようになるのか、そのためにどのような学習をするのかという「**見通し**」を持たせる（**想像する**）ことで、その時間の学習に主体的な意味を持たせます。そして、学習した最後に、本時の学習で自分は何が出来る（分かる）ようになったのかを各自が「**振り返り**」ことにより自身の学びを実感し、学習意欲が高まると共に、次の学習への動機づけができるという**質の高い学びのサイクル**ができるものと考え、すべての教科において取り組んでいます。

このような学習の仕方をも身につけることで、生徒たちは授業だけでなく、行事や係・委員会活動、部活動など様々な活動においても、「**見通し**」を立てて取り組む姿勢や、「**振り返り**」ことで成果や課題を明らかにし、次へとつなげる力も身に付いてくると考えています。そして、生徒の**学校生活の姿そのものが自立したより質の高いもの**になっていくことを期待しています。